

第3回青森県立保健大学学術研究集会抄録

テーマ 「青森県の保健・医療・福祉における
包括ケアの発展をめざして」

- 会 長：新道 幸恵 学長
- 副 会 長：中村 恵子 副学長
- 実行委員長：上泉 和子 研究センター長
- 実行委員：嵯峨井 勝 研究開発科長
- 川村佐和子 教授
- 益田 早苗 助教授
- 佐藤 伸 助教授
- 佐藤 秀一 助教授
- 岩井 邦久 助教授
- 鈴木 保巳 講師
- 鄭 佳紅 講師
- 小田桐 愛 研究センター兼任研究員
- 井澤 弘美 研究センター兼任研究員
- 坂本 祐子 研究センター兼任研究員
- 駒田 亜衣 研究センター助手

開 催 日：平成17年9月22日（木）

会 場：青森県立保健大学

第3回青森県立保健大学学術研究集会プログラム

- 10：00
開会
- 10：00～10：05
学術研究集会大会長挨拶
県立保健大学 学長 新道 幸恵
- 10：05～12：00
シンポジウム - A101 会場 -
「青森県内の包括ケアシステムの充実に向けた課題」
座長 石鍋 圭子（看護学科教授）
シンポジスト
佐々木 悟（青森県健康福祉部次長）
「青森県のめざす包括ケアと現状」
上泉 和子（研究センター長）
「橋渡し看護の取り組み」
川口 徹（理学療法学科助教授）
「地域リハビリテーションの具体例」
大山 博史社（社会福祉学科教授）
「地域介入による自殺予防」
指定討論者
中村 正直（むつりハビリテーション病院技師長）
伊勢田 昌代（東通村健康福祉課主任保健師）

- 12：00～12：45
昼食
- 12：45～13：30
ポスター発表 - A棟1階ホール -
※ ポスター掲示時間は10：00～16：30
- 13：30～15：00
口述発表 I - A111会場 -
- 15：10～16：40
口述発表 II - A112会場 -
- 16：30
閉会

演題プログラム

- 13：30～15：00
口述発表 I
座長 大串 靖子（看護学科）
小山 敦代（看護学科）
- 1. 市区町村別平均寿命の全国順位の変化から見た
長野県、沖縄県、青森県の平均寿命の解析
看護学科 竹森 幸一
- 2. 住民基本健診データからの心疾患、脳卒中および
糖尿病合併症の発症リスクの計算と各疾患の危険
因子について
人間総合科学科目 嵯峨井 勝
- 3. 健康教室参加者の血液流動性と動脈硬化度および
酸化ストレスの関係
人間総合科学科目 井澤 弘美
- 4. 下北地域における児童生徒の喫煙状況調査
下北地方健康福祉こどもセンター保健部
北山 つね子
- 5. 看護管理者教育セカンドレベルの評価
- 受講生への調査から -
看護学科 早川ひと美
- 6. 精神科外来の診療科名変更が与える受診の抵抗
感への影響
県立中央病院 村上 成明
- 15：10～16：40
口述発表 II
座長 松江 一（人間総合科学科目）
佐藤 伸（人間総合科学科目）
- 7. 県内流通大豆の組換え遺伝子分析
県環境保健センター理化学部
工藤 志保

8. アピオス (Apios Americana) の降圧作用成分の分離と同定について

健康科学研究科生活健康学分野 倉本 修助

9. 食中毒事例で分離された Campylobacter jejuni の遺伝子解析結果について

県環境保健センター微生物部 川口 愛

10. 農作物の安全性確保のための残留農薬分析

県環境保健センター理化学部
三浦 啓徳

11. 青森県における過去5年間のつつが虫病の発生状況と Orientia tsutsugamushi 遺伝子検出の有用性

県環境保健センター微生物部 三上 稔之

12. 青森県の味覚調査研究に関する一考察

人間総合科学科目 岩井 邦久

P-4. ザンビア国ルサカ市におけるプライマリーヘルスケアの現状と課題

看護学科 山田 典子

P-5. 青森県の10代男女の性に関する悩み・意見について

-自由記述内容の分析結果から-

看護学科 高橋 佳子

P-6. 自然発症高血圧ラットの心腎中マクロファージの浸潤に及ぼすアズキ抽出物の影響

人間総合科学科目 佐藤 伸

P-7. 老化促進モデルマウス (SAMP8) を用いた記憶学習能の解析およびナガイモの改善効果に関する研究

健康科学研究科生活健康学分野 羽鳥 有香

P-8. 本学理学療法学生のための臨床実習に向けた学内演習の効果

理学療法学科 岩月 宏泰

P-9. 看護学実習における臨床実習施設との連携に関する研究

看護学科 藤田あけみ

P-10. 地域住民の自己学習能力育成をねらいとする T Y A 方式の評価

第1報: 教室とクラス会との学習過程の関連

人間総合科学科目 浅田 豊

P-11. 地域住民の自己学習能力育成をねらいとする T Y A 方式の評価

第2報: 学習効果の追跡評価

健康科学教育センター 千葉 敦子

P-12. 青森県の介護支援専門員業務の現状

社会福祉学科 田中 志子

P-13. 理学療法学科学生の死生観における語りの分析 - ターミナルケア理学療法論における Palliative Care Education の取り組みから -

理学療法学科 前野 竜太郎

P-14. Menkes disease, an inborn error of copper metabolism: pathogenetic mechanism and therapeutic strategy

理学療法学科 吉村 教暉

15:10~16:25

口述発表Ⅲ

座長 山下 弘二 (理学療法学科)

安田 勉 (社会福祉学科)

13. 重症心身障害者の日中活動のあり方について

県立あすなろ学園 小野寺潤一

14. ALS患者に意志伝達装置を早期導入した効果と在宅療養支援体制との関連

県立中央病院神経内科外来 山田 明子

15. 地域ケアと理学療法士の役割

- 回復期病院における地域ケアへの関り -

むつりハビリテーション病院 中村 正直

16. 社会的ひきこもりに対する支援体制作りの検討

県立精神保健福祉センター 富岡 拓身

17. 自宅退院の現状と課題

むつりハビリテーション病院 植村 彩子

12:45~13:30

ポスター発表

P-1. 健康寿命アップ食生活研究班の結果報告 (その1) 結果の概要について

健康科学研究センター 駒田 亜衣

P-2. 健康寿命アップ食生活研究班の結果報告 (その2) 食生活から見た行動変容について

人間総合科学科目 森永 八江

P-3. よい患者 - 看護師関係を築くための要素 ~ 第一印象から現在までの思いのプロセスを通して ~

県立中央病院 宮本 拓也